

Japan Urban Design Institute

【主催】都市環境デザイン会議九州ブロック

【共催】住民主体のまちづくり研究ネットワーク

【後援】(社)日本都市計画学会九州支部、NPO法人日本都市計画家協会福岡支部、
(社)建設コンサルタンツ協会九州支部、風景デザイン研究会、(株)学芸出版社
都市環境デザイン会議関西ブロック、

「住民主体の都市計画」刊行関連セミナー

「地域らしさ」の実現と 専門家の役割

■開催日時

2009年9月11日(金) 14:00~17:00

■会場

福岡市赤煉瓦文化館

福岡市中央区
天神1-15-30
(TEL)092-722-4666



■プログラム

「住民主体の都市計画」の視点

：米野史健(大阪市立大学)

【事例紹介】

＜まちなかでの変化(マンション問題)への対応＞

・佐賀市城内地区(景観論争から住環境へ)

：秋月裕子(JUDI九州)

・京都市有隣地区(コミュニティの持続へ)

：山本一馬(街角企画)

＜地域の存続と活性化への取り組み＞

・湯布院&別府より観光地と活性化

：姫野由香(大分大学)

・兵庫県岩崎地区のむらづくり

：松原永季(スタジオ・カタリスト)

【意見交換】

九州における「地域らしさ」を育む環境デザイン
～専門家是谁と何をするのか?～

都市計画法が抜本的な改正に向けて準備が進められている中、あえてタイトルに「住民主体」と「都市計画」という一見、相反するようなタイトルが付けられた書籍「住民主体の都市計画」が3月に学芸出版社より刊行されました。

本書では、若手研究者・実務家による住民主体のまちづくり研究ネットワークにより、全国の住民主体の活動の事例の中から都市計画等による規制・誘導・事業を活用したものについて紹介されており、住民主体の活動と都市計画の役立て方について、論じられています。

九州各地においても多様な取組みが見られるなか、2011年に20周年を迎える都市環境デザイン会議九州ブロック(JUDI九州)では「九州らしい地域づくりと都市環境デザイン」について議論を行っています。

九州・関西の執筆者による事例の紹介とともに、住民主体のまちづくり研究ネットワークと協働で、今後の都市計画を含む都市環境デザインやまちづくりのあり方について、広く意見交換を行いたいと思います。

■申込締切 9月4日(金)まで

(定員30名、参加費無料、申込必要)

※FAXまたはE-mailにて「住所、氏名、所属、連絡先
懇親会の参加の有無」を記入の上、下記までお申込み
ください。

＜参加申し込み・お問い合わせ＞

JUDI九州ブロック事務局(秋月、福田)

E-mail:judi-q@or.tv

TEL:092(553)0560 FAX:092(553)0561

(榊環境デザイン機構内)

☆終了後、懇親会(18:00~20:30)参加費:4,000円